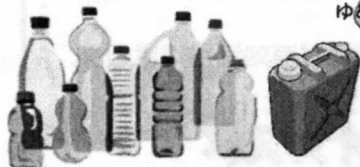


災害時の飲料水はここで！

水道局では、災害により万一ご家庭の水道が出なくなった場合に備えて、災害時に飲料水を確保できる拠点（応急給水拠点）を設置しています。各ご家庭で飲料水の備蓄をさせていただくことと併せて、お近くの応急給水拠点のご確認をお願いします。

マーク	給水拠点
	災害用地下給水タンク
	配水池
	緊急給水栓



水を入れる容器の用意をお忘れなく！






ご自宅の位置を地図に記入してみましょう！

災害時の給水の流れ

地震発生！

発災からおおむね3日

発災からおおむね4日目以降

皆さん自身の備え	飲料水の備蓄、くみ置き	
地域の皆さんによる助け合い	 発災直後から使用可能 災害用地下給水タンク	地域防災拠点等において地域の皆さまの手で仮設の蛇口を取り付け給水ができます
水道局の給水	 発災直後から使用可能 配水池	水道局職員が仮設の蛇口を取り付け給水ができます
	 緊急給水栓	水道局職員が仮設の蛇口を取り付け給水ができます

飲料水の備蓄のお願い

備蓄のめやす

家族の人数

1人1日 **3** ㍓ × **3** 日分 × 人分 = ㍓

「水」は人間の命を維持するために最も重要なものです。水道局では、災害時に水を確保できる施設を整備していますが、大きな災害が発生した時には道路が通行できない場合があります。この事態に備えて、家庭はもちろん職場などでも日頃から水の備蓄をしておきましょう。

はまピョン式

備蓄スタイル診断



横浜市水道局キャラクター
はまピョン

[スタート] 東日本大震災の時にはすでに飲料水を備蓄していた

はい

いいえ

必要量の飲料水の備蓄をしていた

備蓄に手間をかけても大丈夫



はい

いいえ

はい

いいえ

素晴らしい！
そのまま続けて
いきましょう♪

普段からペットボトル水を飲んでいる



いいえ

はい



ポリタンクがオススメ

- ポリタンクは水道水を貯めておく備蓄方法で一番経済的！
- 蓋ができる容器に満水の状態にしてね！
- 涼しい場所に置き、夏場は2~3日、冬場は1週間での水の入れ替えを。
- 取り替えた水はお風呂に使うなど有効活用できるよ。

水の缶詰がオススメ

- 水道局が販売している水の缶詰の保存期間は製造日から5年間！
- 5年間保存といっても保存期間を忘れることのないように、工夫して保管してね！

ペットボトルがオススメ

- ペットボトルは自宅の在庫を使用しながら、常に必要備蓄量があるように買い足しておいてね！
- 水道局では、横浜市の水源の水を詰めたペットボトル水「はまっ子どうし The Water」を販売しているよ。保存期間は製造日から2年間だよ。

「はまっ子どうし The Water」「水の缶詰」のご注文は水道局お客さまサービスセンターへ
水道局お客さまサービスセンター 365日24時間受付中

はちよんなな

TEL 045-847-6262 FAX 045-848-4281